

魚介類の核種分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(データ集約 : 9/17)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
ヒラメ(筋肉)	1F港湾内(南防波堤付近)	2015年8月5日	13	80	93
アイナメ(筋肉) No. 1	1F港湾内(港湾口付近)	2015年8月1日	38	120	158
ホシガレイ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2015年8月1日	59	250	309
アイナメ(筋肉) No. 2	1F港湾内(港湾口付近)	2015年8月3日	140	660	800
クロソイ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2015年8月3日	75	290	365
アイナメ(筋肉) No. 3	1F港湾内(港湾口付近)	2015年8月5日	290	1100	1390
マコガレイ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2015年8月5日	260	1000	1260

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載し、個別の核種については()内に検出限界値を示す。

※ 基準値(2012年4月1日以降) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

※ 分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施